



取締役頭取 増田 熙男

皆さまには、平素より東和銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当行に対するご理解を一層深めていただくために、本年も「TOWA BANK REPORT ディスクロージャー2003」を作成いたしました。2002年度の業績を中心に当行の現況と経営に対する考え方などについて、できるだけ詳しく紹介させていただいておりますので、ご参考にしていただければ幸いに存じます。

さて、昨年度のわが国経済は、世界経済の回復を受け、輸出・生産が増加したことから緩やかな回復がみられましたが、所得や雇用環境の厳しさから個人消費は弱めの動きとなるなど、全体として回復の実感に欠ける経済情勢となりました。一方、金融界におきましては、不況が長期化しているなかで新たに発生する不良債権の早期処理と新規発生の抑制、低迷する株式市場への対応などにより、厳しい決算を強いられています。

こうした中、当行は、時代の変化に機敏に対応し地域金融機関としての役割を十分果たしていけるよう、リテール業務の強化・徹底した経営の効率化を推し進め、営業力・収益力の強化を図ってまいりました。

さらに、飛躍的に発展する情報化社会に適応した業務も積極的に展開し、お客さまへのサービスの一層の充実を図り、地域経済の発展や文化の振興に寄与すべく努めてまいりました。

当行は、本年4月から「第6次長期経営計画」をスタートさせ、役員職員一丸となって真に効率的で収益性の高い銀行づくりに取り組んでいます。これからも、地域に貢献する「リレーションシップバンク」を目指して、さらなるお客さまサービスの向上と経営体質の強化に努め、地域金融機関としての使命を果たしていきたいと考えています。

引き続き皆さまがたの変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2003年7月

東和銀行 取締役頭取

増田 熙男